

舟渡斎場について

1 過去 5 年間の経営状態について

年度	収入(A)	支出(B)	差額(A)－(B)
			各期収支差額
23	40,266,700 円	38,242,140 円	2,024,560 円
24	38,825,488 円	37,406,798 円	1,418,690 円
25	40,207,149 円	40,003,228 円	203,921 円
26	40,145,175 円	39,564,055 円	581,120 円
27	40,595,423 円	38,839,885 円	1,755,538 円

※会計収支計算書（平成 23～27 年度）より引用

※各期の収支差額は大規模修繕等に備え次期へ繰り越している（当期正味財産合計）

2 過去 5 年間の利用実績と利用率について

年度	利用実績			利用率	
	区内	区外	計	全営業日	友引除く
23	489 件	111 件	600 件	82.0%	99.8%
24	499 件	85 件	584 件	82.1%	100.0%
25	478 件	113 件	591 件	83.5%	99.7%
26	469 件	111 件	580 件	81.6%	98.1%
27	444 件	125 件	569 件	81.3%	96.9%

3 過去 5 年間の工事などによる区の支出額について

年度	件名	概要	決算額(税込)	備考
23	支出無し			
24	高圧交流負荷開閉器設置工事	停電波及事故防止のため高圧交流負荷開閉器を取り付け。	1,244,250 円	営繕課執行委任
25	支出無し			
26	舟渡斎場運営事業者の財務状況点検	舟渡斎場運営事業者に対して財務状況点検を実施。	46,800 円	
27	舟渡斎場エレベーターの制御盤・油圧ユニット等交換委託	老朽化した、舟渡斎場エレベーターの制御盤・油圧ユニット等の交換を実施。	13,284,000 円	

4 なぜ平成29年4月から有償貸付へ移行する準備ができなかったか

平成27年度に舟渡斎場の無償貸付けの見直しに向けて、いたばしN o . 1 実現プラン2018「行財政経営計画」編策定の中で検討した結果、土地は事業用定期借地権による有償貸付けとし、建物は無償譲渡することとした。

貸付けにあたり、有償貸付部分を明確にするとともに、斎場の使い勝手を改善するため、現舟渡斎場敷地、隣接する児童遊園、駐車場として提供していた土木部管理用地を整理し、老朽化した土木部倉庫を含め再整備する必要があり、有償貸付けは平成30年度からとした。